学校番号	１０１２

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史演習Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	帝国書院　図説　日本史通覧						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本の歴史の展開を諸資料に基づき、地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察していきます。日本の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会で主体的に生きる力をつけてもらいたい。授業では講義形式に加えてクロームブックを活用し、発表スライドを作成し、お互いに発表してもらいます。

2　学習の到達目標

・旧石器時代から平安時代について，地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけることができている。
・我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を身につけることができている。
・よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めることができている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・日本の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解している。 ・諸資料から日本の歴史に関する様々な情報を適切かつ効率的に調べ、まとめ、相手に伝える技能を身に付けている	・日本の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、次期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察し、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想している。 ・考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論している。	・日本の歴史の展開に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。 ・よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりをふまえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	原始・古代の日本と東アジア	第1章 日本文化のあけぼの	a：旧石器文化から縄文文化への変化，弥生文化の成立などを基に，黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成，原始社会の特色を理解している。 b：自然環境と人間の生活の関わり，中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係，狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して，環境への適応と文化の形成について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ・黎明期の日本列島の変化に着目して，原始社会の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。 c：旧石器時代・縄文時代・弥生時代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	発表 ワークシート

2学期	原始・古代の日本と東アジア	第２章 ヤマト政権の成立と古墳文化	a：国家の形成と古墳文化の成立過程などを基に，古代の政治・社会や文化の特色を理解している。 b：中国大陸・朝鮮半島との関係と政治や文化への影響などに着目して，小国の形成と連合，古代の国家の形成過程について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ・ヤマト政権の展開や，渡来人によって伝えられた文化に着目して，古墳時代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。 c：ヤマト政権の成立と古墳文化に関わる諸事象について，課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。	定期考査 ワーク シート	定期考査 ワーク シート	討論 発表 ワーク シート

		第３章 律令国家の形成	a：律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に，古代の政治・社会や文化の特色を理解している。 ｂ：中国大陸・朝鮮半島との関係，隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して，主題を設定し，古代の国家の形成過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠に示して表現している。 律令国家形成期の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。 ｃ：律令政治の導入と，それにともなう社会の変化について，課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。	定期考査 ワーク シート	定期考査 ワーク シート	討論 発表 ワーク シート

3学期	原始・古代の日本と東アジア	第4章 古代の国家・社会の変容	a：貴族政治の展開，平安期の文化，地方支配の変化や武士の出現などを基に，律令体制の再編と変容，古代の社会と文化の変容を理解している。 b：地方の諸勢力の成長と影響，東アジアとの関係の変化，社会の変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，古代の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠に示して表現している。 c：平安時代の国家・社会の変容について，課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。	定期考査 ワーク シート	定期考査 ワーク シート	発表 ワーク シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度